

帯 財 政 第 2 9 号

平成30年4月23日

部 長

各事務局長

市 長

平成30年度補正予算の編成について

我が国は、経済のグローバル化、第四次産業革命の進展、人生100年時代の到来など社会経済環境の転換期を迎え、これからの自治体には今まで経験したことのない変化に的確に対応し、活力あるまちづくりを進めていくことが求められている。

こうした時代の転換期にあっても、住民に最も身近な行政機関として、市民の多様なニーズに応え、満足度の高いまちづくりを進めるためには、先人達の築き上げてきた蓄積の上に立ち、地域の強みや魅力を活かしながら、産業・教育・福祉・都市基盤づくりなど進め、個性ある地域を創っていくことが重要である。

私は、「フードバレーとかち」の取り組みをさらに推進し、「夢かなうまち おびひろ」の実現に向けて市民の皆さんとともに新たなまちづくりへのチャレンジを続け、十勝・帯広の未来を切り拓いていきたいと考えている。

平成30年度6月補正予算の編成にあたっては、「全ての市民の幸せ」を基本に、公約の実現はもとより、様々な行政課題の解決に向け、庁内横断的な議論を積極的に行うなど、職員の知恵と力を結集して、予算を編成されたい。